

第 3 号様式

(第 1 面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 〒108-8501
住 所 東京都港区港南2丁目13-40
氏 名 東洋水産株式会社
代表取締役社長 今村 将也 印

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第 1 0 条第 1 項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	東洋水産株式会社		
主たる事務所 又は事業所の所在地	神奈川県川崎市川崎区東扇島25-3		
該当する事業者 の要件	☒ 規則第 4 条第 1 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 2 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 3 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 4 号該当事業者		
	☐ 上記以外の事業者（任意提出事業者）		
主たる事業 の種類	大分類	H	運輸業，郵便業
	中分類	47	倉庫業
主たる事業 の内容	冷蔵倉庫業		
事業者の規模	☒ 原油換算エネルギー使用量		5,946 k l
	☐ 自動車の台数		台
	☐ エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t -CO ₂
連絡先	担当部署	担当部署名	東洋水産株式会社 水産食品・冷蔵部 冷蔵倉庫部門 首都圏冷蔵部
		所在地	東京都大田区東海4丁目1-12
	電話番号		03-5755-1257
	F A X 番号		03-5755-1253
	メールアドレス		

※受付欄		※特記事項	※事業者番号	

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成28年度 ～ 平成30年度 (報告年度 平成28年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
- 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
- 3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
- 4 ※印の欄は記入しないでください。
- 5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等）

（１）温室効果ガスの排出の量の状況（排出係数固定）

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第 1 年度	第 2 年度	第 3 年度	目標排出量
排 出 量	(実) 12,396 (調) 12,177 t-CO ₂	(実) 12,087 (調) 11,873 t-CO ₂	(実) t-CO ₂ (調) t-CO ₂	(実) t-CO ₂ (調) t-CO ₂	(実) 12,024 (調) t-CO ₂
削 減 率		(実) 2.5 % (調) 2.5 %	(実) % (調) %	(実) % (調) %	(実) 3.0 % (調) %

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原 単 位 の 活 動 量	延床面積		単位	t-co2/千㎡	
	基準年度	第 1 年度	第 2 年度	第 3 年度	目標年度の値
排 出 量 原単位等の値	132.7	129.4			128.7
削 減 率		2.5 %	%	%	3.0 %

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第 1 年度	東扇島第二冷蔵庫の冷却設備更新工事を行い電力使用量を低減したことにより、基準年度と比べ排出量と原単位ともに2.5%削減できた。
第 2 年度	
第 3 年度	

（２）温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第 1 号、 第 2 号、 第 4 号該当者等)	計 画	・ 外部機関の利用：外部専門家による省エネルギー診断等の実施及び対策の立案 ・ 定期的な保守点検の実施：①定期的なオーバーホールや部品交換、 ②冷蔵庫の防熱扉の補修により庫内温度を良好な状態に維持し、冷凍機の運転時間を短縮する。
	第 1 年度	第二冷蔵庫の冷却設備更新工事を行い、電力使用量の削減を行った。
	第 2 年度	
	第 3 年度	
自動車等 (第 3 号該当者等)	計 画	
	第 1 年度	
	第 2 年度	
	第 3 年度	

ア 再生可能エネルギー源等の利用に係る考え方

現在のところ導入計画はありません。

[illegible][illegible]

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	無し
第1年度	無し
第2年度	
第3年度	

5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	・ 入出庫待機車両へアイドリングストップのお願い ・ 輸送における温室効果ガス排出量削減の為、運送の効率化(貨物の集約)提案 ・ 社用車をエコカーに入替え、エコドライブの実施 ・ 環境教育の実施(年6回、各冷蔵倉庫所長対象)
第1年度	・ 社用車をエコカーに入替え、エコドライブの実施を行った
第2年度	
第3年度	

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第1号、第2号、第4号該当者等

(実)	11,969	t-CO ₂
(調)	11,754	

イ 第3号該当者等

(実)		t-CO ₂
(調)		

(2) 事業所等単位（第1号、第2号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が1,500kl以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
東洋水産 東扇島第二冷蔵庫	川崎市川崎区東扇島22-1	4721	冷蔵倉庫業	4,916 t-CO ₂
東洋水産 東扇島第一冷蔵庫	川崎市川崎区東扇島25-3	4721	冷蔵倉庫業	3,939 t-CO ₂
東洋水産 東扇島第三冷蔵庫	川崎市川崎区東扇島30-3	4721	冷蔵倉庫業	3,114 t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl以上1,500kl未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500kl 未満	
300～400kl 未満	
200～300kl 未満	
100～200kl 未満	
100kl 未満	

(3) 事業所等単位（第4号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--